

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年9月15日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから9月15日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

1番の原子力規制委員会の関係です。

(1) 第26回原子力規制委員会。議題は6つございます。

議題1は、四国電力株式会社伊方発電所3号炉の発電用原子炉設置変更許可について（案）－使用済燃料乾式貯蔵施設の設置－。こちらは伊方発電所3号機の設置変更許可に関しまして、6月24日の原子力規制委員会において、審査書の案に対する意見募集と原子力委員会及び経済産業大臣への意見聴取の実施が了承されました。それらの結果を報告するとともに、設置変更の許可について委員会に諮るものです。

議題2です。日本原燃株式会社MOX燃料加工施設、電源開発株式会社大間原子力発電所、東京電力ホールディングス株式会社東通原子力発電所及びリサイクル燃料貯蔵株式会社リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵施設の保安規定認可について（案）－原子炉等規制法改正（令和2年4月1日施行分）に基づく制定－。こちらは、本年4月に施行されました改正原子炉等規制法により、保安規定の制定が必要となったMOX燃料加工施設、大間原子力発電所、東通原子力発電所、リサイクル燃料備蓄センター、これら4つの施設の保安規定の認可について、委員会に諮るものです。

議題3です。委員長及び委員の兼業の許可に関する委員会決定の一部改正について（案）。こちらは、特別職の国家公務員である原子力規制委員会の委員につきましては、報酬を得ないで兼業を行う場合の手続が定められておりませんでしたので、今回委員会決定の改正を行い、手続を定めるものです。

議題4です。廃止措置計画認可基準の見直しに係る試験研究の用に供する原子炉等の設置、運転等に関する規則等の改正案及びこれらに対する意見募集について。これは昨年3月27日の原子力規制委員会におきまして、試験研究用等原子炉と使用施設等の廃止措置計画認可基準の見直しの方針が了承されました。その見直し方針を踏まえた規則と審査基準の改正案を報告するとともに、意見募集の実施について委員会に諮るものです。

議題5です。原子力災害対策指針及び関係規則類の改正案に対する意見募集の実施につ

いて（緊急時活動レベル（EAL）の見直し）。こちらは7月15日の原子力規制委員会におきまして、特定重大事故等対処施設を考慮した緊急時活動レベルの見直しの考え方について了承が得られました。その考え方に基づく原子力災害対策指針等の改正案を報告するとともに、意見募集の実施について委員会に諮るものです。

議題6です。日本原燃株式会社六ヶ所施設における査察用封印のき損について。こちらは、8月5日に再処理施設からプルトニウム測定装置に係るIAEAと原子力規制庁の査察用の封印がき損していた事案の報告がございました。その件につきまして、これまでの原子力規制庁の対応について委員会に報告するものです。

原子力規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、2番の審査会合の関係です。1つだけになりますが、1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。真ん中のほうにございます。9月18日金曜日、（5）大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合（第2回）。こちらは、金子長官官房審議官と杉本安全規制管理官の対応となります。

前回のブリーフィングでは、この時間には第14回原子力施設等における事故トラブル事象への対応に関する公開会合があるとお知らせしておりました。前回9月11日に、今回の大飯3号機に係る公開会合の第1回が行われまして、その結果を踏まえまして、今回この時間に関西電力から、規制庁の示した確認事項に係る説明を受けることとなったものでございます。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、コツボさん。

○記者 朝日新聞のコツボです。

参考までに教えていただきたいのですが、委員会の議題3、報酬を得ない兼業というのは例えばどういうものをイメージしたらいいのかということ、他省庁の例でどのようなものがあるのかとか、もし把握されていたら教えていただけないでしょうか。

○児嶋総務課長 他省庁は把握しておりませんが、今回承知しているのは、学術会議等の名誉会員※になるとか、そういったものでございます。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

※ 正しくは「連携会員」

—了—